

登園停止の 目安一覧

病名 インフルエンザ

ワクチンあり

病院の許可 不要

発症（発熱）した後5日を経過し、かつ、
解熱した後2日（幼児にあっては3日）を経過するまで。
●潜伏期間 1～4日（平均2日） ●改善まで数日～1週間

該当ページ P98

病名 おたふくかぜ

ワクチンあり

病院の許可 必要

頬の腫れや痛みがはじまった後5日を経過し、
かつ全身状態が良好となり医師の許可を得てから。
●潜伏期間14～18日 ●改善まで3～7日（長くて10日）

該当ページ P96

病名 水痘（みずぼうそう）

ワクチンあり

病院の許可 必要

すべての水疱がかさぶたになり、医師の許可を得てから。
●潜伏期間 14～16日（10日未満のことも）
●改善まで7日くらい

該当ページ なし

病名 溶連菌（ようれんきん）感染症

病院の許可 不要

解熱してから。
●潜伏期間 2～5日
●改善まで2～3日程度

該当ページ P88

病名 手足口病（夏かぜ症候群）

病院の許可 不要

解熱し、食事がしっかりとれるようになってから。
●潜伏期間 3～6日
●改善まで数日～1週間程度

該当ページ P84

病名 咽頭結膜熱（プール熱）

病院の許可 **必要**

発熱やのどの痛み、結膜炎などの症状が消失したあと2日を経過し医師の許可を得てから。

該当ページ **P86**

●潜伏期間 2～14日 ●改善まで 3～7日

※咽頭結膜熱や流行性角結膜炎以外のアデノウイルス感染症は登園・登校に際して病院の許可は必要ありません。

病名 伝染性紅斑（リンゴ病）

病院の許可 **不要**

頬が赤いのは治ったサインなので、登園登校可。

該当ページ **なし**

●潜伏期間 4～14日

●改善まで数日間

病名 ヘルパンギーナ（夏かぜ症候群）

病院の許可 **不要**

解熱し、食事がしっかりとれるようになってから。

該当ページ **P84**

●潜伏期間 3～6日

●改善まで数日間

病名 マイコプラズマ感染症

病院の許可 **不要**

解熱し、咳のピークを過ぎてから。

該当ページ **P90**

●潜伏期間 主に2～3週間

●改善まで幅があり、数日～1週間以上のこともあり

病名 RSウイルス感染症

病院の許可 **不要**

解熱し、咳のピークを過ぎてから。

該当ページ **P82**

●潜伏期間 2～8日

●改善まで多くは1週間程度

病名 ウイルス性胃腸炎（ロタウイルス性胃腸炎含む） ロタウイルス性胃腸腸炎のみワクチンあり

病院の許可 **不要**

嘔吐がおさまり、下痢のピークを過ぎ、水分や食事がしっかりとれるようになってから。

該当ページ **P14・P100**

ノロウイルス ●潜伏期間12～48時間 ●改善まで通常3日以内

ロタウイルス ●潜伏期間1～3日 ●改善まで多くは2～7日

※保育施設によっては、独自の基準を設けていることもありますので、園の方針に従ってください。